

全建発第5-164号
令和5年11月8日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大石久和
(公印省略)

第700回建設技術講習会（災害に強い安全な国土づくり）
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本建設技術講習会では、防災・減災対策に関する施策の体系と今後の展望、国土強靱化の取組、災害情報からみた防災対策、国土交通省における災害応急対応および地方公共団体等への応急対応支援、大規模自然災害を被災した地方公共団体における初動対応と復旧・復興の取組、気候変動の影響と流域治水などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第5-165号
令和5年11月8日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第700回建設技術講習会（災害に強い安全な国土づくり）
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第700回建設技術講習会では、防災・減災対策に関する施策の体系と今後の展望、国土強靱化の取組、災害情報からみた防災対策、国土交通省における災害応急対応および地方公共団体等への応急対応支援、大規模自然災害を被災した地方公共団体における初動対応と復旧・復興の取組、気候変動の影響と流域治水などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第700回建設技術講習会のポイント



第700回記念特別講演三本立て！国土強靱化と大規模災害対策を学ぶ

○開催日：令和6年1月17日（水）～19日（金）

○開催場所：大分県大分市

○テーマ：災害に強い安全な国土づくり

○主な講義内容

- ・特別講演①大石会長「インフラ整備なくして日本の再興なし 一転落・日本のための財政認識」
- ・特別講演②静岡大学 牛山教授「洪水・土砂災害は 起こりうる場所が繰り返る場所」
- ・特別講演③名古屋大学 福和名誉教授「温故知新と居安思危で大規模地震を凌ぐ」

○現場研修

- ・トンネル覆工コンクリートの品質確保対策を視察！

地域連携道路事業「中津日田道路 日田山国道路5号トンネル」[大分県]

- ・越水に対して「粘り強い河川堤防」のパイロット事業！ 大野川 大津留地区 河川改修・堤防強化事業 [九州地整]
- ・沿岸部の地域住民や公園利用者を津波から守る 津波緊急避難施設整備事業（家島命山） [大分市]

第700回建設技術講習会(災害に強い安全な国土づくり)概要 ～国土強靱化の取組と近年の大規模災害への防災・減災対策等の取組について学ぶ～

会場 …… コンパルホール(文化ホール)
〒870-0021 大分県大分市府内町1-5-38 TEL097-538-3700

(1日目)	開場11:40	令和6年1月17日(水)【聴講】	(敬称略)
12:40 }	あいさつ	大分県知事	佐藤 樹一郎
13:00		大分市長 (一社)全日本建設技術協会 会長	足立 信也 大石 久和
13:00 }	【特別講演】 インフラ整備なくして日本の再興なし ～転落・日本のための財政認識～	(一社)全日本建設技術協会 会長	大石 久和
14:30			
14:40 }	防災・減災、国土強靱化の推進について	内閣官房国土強靱化推進室参事官	堂 菌 俊 多
15:40			
15:50 }	【特別講演】 洪水・土砂災害は 起こりうる場所が 起こりうる場所で	静岡大学防災総合センター教授	牛 山 素 行
16:50			
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 大分モノリス(1Fメインダイニング) <希望者のみ>(18:00～19:30)			
(2日目)	開場 9:00	1月18日(木)【聴講】	(敬称略)
9:40 }	【特別講演】 温故知新と居安思危で大規模地震を凌ぐ	名古屋大学名誉教授	福 和 伸 夫
10:40			
10:50 }	国土交通省における災害応急対応および地方公共団 体等への応急対応支援	国土交通省水管理・国土保全局防災課 防災企画官	岡 本 弘 基
11:50			
13:00 }	福井県における令和4年8月豪雨による被害と鹿 川流域防災・減災プロジェクト	福井県土木部砂防防災課主任	西 野 健
14:00			
14:10 }	【地域事業の紹介①】 大分川・大野川粘り強い河川堤防事業について	国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所流域治水課長	高 瀬 智
14:30			
14:30 }	【地域事業の紹介②】 高規格道路 中津日田道路の整備について	大分県道路建設課参事	赤 嶺 雄 一
14:50			
14:50 }	【地域事業の紹介③】 津波緊急避難施設(家島命山)について	大分市防災危機管理課防災対策担当班 参事補	後 藤 芳 和
15:10			
15:20 }	気候変動に備える治水対策の推進(適応)とダムの高度利 用等によるカーボンニュートラル(緩和)への貢献	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官	小 澤 盛 生
16:20			
16:20 }	閉会のあいさつ	大分県土木建築部参事監兼建設政策課長	中 村 充 宏
(3日目)	集合 7:50～	1月19日(金)【現場研修】	

大分駅[大分市要町貸切バス駐車場](8:10)出発

- 地域連携道路事業「中津日田道路 日田山国道路5号トンネル」[大分県] → 昼食(大分市内)
- 大野川 大津留地区 河川改修・堤防強化事業[九州地整]
- 津波緊急避難施設整備事業(家島命山)[大分市]
- 大分駅[大分市要町貸切バス駐車場](16:40) / 大分空港(17:55)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第700回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 地域連携道路事業「中津日田道路 日田山国道路5号トンネル」 [大分県] …… 大分県日田市

- ・中津日田道路は、大分自動車道や東九州自動車道と連結し、福岡市や北九州市、大分市などを結ぶ循環型ネットワークを形成する延長55kmの高規格道路。
- ・全線開通により、物流の効率化、広域観光の促進、災害に強い道路機能の確保が期待されている。
- ・その一部である日田山国道路は、延長8.8kmで、山間部を通過することから約6割がトンネルで計画されている。現在2本のトンネルを施工中。
- ・トンネル工事における封緘養生など覆工コンクリートの品質確保対策を視察することが可能。



2 津波緊急避難施設整備事業（家島命山） [大分市]

…………… 大分県大分市

- ・海に面し、津波浸水想定区域である家島地区の南海トラフ地震における最大想定津波高は3.6mとされている。
- ・家島地区には、高い津波避難ビル等がないことから、津波から逃げ遅れた地域住民や公園利用者等の緊急避難が可能な施設として、家島緑地内に人工高台を整備し令和5年11月に完成した。
- ・標高10m、避難スペース400㎡、収容人数400人の高台には、防災パーゴラや防災ベンチを有している。



3 大野川 大津留地区 河川改修・堤防強化事業 [九州地整]

…………… 大分県大分市

- ・大野川は、急峻な山地が占める上流部から、多くの支川を合わせて中流峡谷部を流下し、大分平野にて判田川等を合わせ、大分市大津留において乙津川を分派し、別府湾に注ぐ一級河川である。
- ・全国的に、気候変動による洪水被害がさらに頻発化・激甚化することが想定されている。
- ・大野川の大津留地区においては、従来の河川水位を少しでも下げる整備に加えて、治水施設の能力を超える洪水に対しても、越水による被害をできるだけ減らすための効率的・効果的な対策として「粘り強い河川堤防」をパイロット事業として実施している。



第700回建設技術講習会【聴講】の申込みについて

【聴講の申込み】

1. 申込み手続き

申込み時に次の手続きが必要になります。

- ① 申込書の送付
- ② 聴講料の振込
- ③ 現場研修料の振込（現場研修に参加する場合のみ）

2. 申込み方法

① 申込書の送付

申込書に必要な事項を入力し、次の送付先アドレスにメールで送付して下さい。

なお、聴講料等〔下記②及び③〕は、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。

※振り込み後、銀行振込の控え等を送付先アドレスに送付してください。

送付先アドレス nishitetsu@zenken.com （メールアドレスにご注意ください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受け付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受け付けます。

上記のアドレスに送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に申込書が届きます。

② 聴講料の振込

参加者の聴講料を次の銀行口座に振込んで下さい。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義（協会名等）の前に、開催回数の「700」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

（税込み）

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務	13,700円※3	2,100円	2,100円※2	—
開催県内の市町村に勤務※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です

※一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

（参考）

③ 現場研修料の振込

「第700回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載しています。

3. 申込み締切日

令和5年12月13日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

4. 聴講の申込み内容の変更・取消

① 方法

申込み内容に変更又は取消が生じた場合、送付済の申込書に変更箇所がわかるように入力し、件名に「変更」又は「取消」と明記の上、2. の送付先アドレスに再送して下さい。電話での変更・取消は受付できません。

② 取消料について

取消日に応じて、下記の取消料が発生します。講習会終了後に所属協会等の指定口座へ、取消料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消の場合は、取消日に関わらず全額（振込手数料は本会負担）をご返金いたします。

取 消 日	取 消 料
7日前（1月10日）～前日（1月16日）	聴講料の 50%
当 日（1月17日）	聴講料の100%

③ 現場研修の申込み内容の変更・取消

「第700回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載しています。

5. その他

- ・テキストは当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）もご覧ください。

6. 問合せ先

① 建設技術講習会

聴講の内容・申込み/現場研修の内容

（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

登録番号：T4010405000433

② 現場研修の申込み

「第700回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載しています。

③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第700回建設技術講習会【現場研修】の募集について

1. 日 程：

令和6年1月19日（金）8:10～16:20

集合（乗車）7:50～

大分駅（大分市要町貸切バス駐車場）（8:10）出発

→ 地域連携道路事業「中津日田道路 日田山国道路5号トンネル」[大分県]

→ 昼食（大分市内）

→ 大野川 大津留地区河川改修・堤防強化事業 [九州地整]

→ 津波緊急避難施設整備事業（家島命山）[大分市]

→ JR大分駅（16:40）／大分空港（17:55）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 添 乗 員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行(株)添乗員が同行します。

3. 旅 行 代 金： 9,000円（税込）

（現場研修料） ※昼食の費用は含まれておりません（各自で自由昼食となります）。

4. 申 込 方 法：

① 申込書の送付

申込書に必要事項を記入し、次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

なお、申込金【下記②】については、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。

※振り込み後、銀行振込の控え等を送付先アドレスに送付してください。

送付先アドレス nishitetsu@zenken.com （メールアドレスにご注意ください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受付けます。

上記のアドレスに送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に申込書が届きます。

② 旅行代金（現場研修料）の振込

参加者の旅行代金（現場研修料）を次の銀行口座に振込んで下さい。

振込口座：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472

口座名義：ニシテツリョコウ（カ）

※必ず、お振込人名義（協会名等）の前に、開催回数の「700」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

5. 申 込 締 切 日：令和5年12月13日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

6. 取 消 料 :

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 申込のお問合せ :

西鉄旅行(株)全建担当デスク Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0324

8. 視察内容のお問合せ :

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546

9. 旅行企画実施 :

西鉄旅行(株)東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号:T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 (一社)日本旅行協会正会員

10. そ の 他 :

研修料の領収書は、入金を確認し研修終了後に送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。

参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。

事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。

詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

第700回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



(一社)全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和6年1月17日(水) 18:00～19:30(予定)

場所：大分モノリス(1Fメインダイニング) (会場及び現場研修集合場所案内図 参照)

会費：2,000円
(受付時にお支払いいただきます)

- ※新型コロナウイルス感染症拡大等の状況により、開催を中止とする場合があります。
- ※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。
- ※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。
- ※参加希望の方は、申込書の「交流会」欄に ○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る
 - ①参加者の知見と人脈を広げる(名刺交換) ②意見交換・情報交換
 2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流 ②質疑応答など
- ※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com
11

宿泊斡旋のご案内

- ① 宿泊斡旋：参加者には大分市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ② 宿泊予約申込み：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
- ③ 申込み先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
 申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ④ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和6年1月16日～18日

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
① ホテルルートイン大分駅前 〒870-0026 大分県大分市金池町1-3-1 Tel.050-5576-7902	シングル	(16日 25人) 50人	7,500円
② アートホテル大分 大分県大分市都町2-1-7 Tel.097-538-8701	シングル	(16日 20人) 60人	9,900円

※宿泊代金はホテルに直接お支払いいただきます。

※申込み締切り後、参加者が決定次第、「宿泊案内」を送付します。

※ご希望のホテル番号(①又は②)を申込書に記入してください。先着順で手配いたします。

※喫煙ルームをご希望の方は、申込書に“喫”と記入してください。

※喫煙・禁煙ルームの数にはそれぞれ限りがある為、ご希望に添えない場合があります。

【幹旋ホテル案内図】



第700回建設技術講習会

「災害に強い安全な国土づくり」

～国土強靱化の取組と近年の大規模災害への防災・減災対策等の取組について学ぶ～

■開催日：令和6年 **1/17** (水)～**18** (木) (聴講)
1/19 (金) (現場研修)

■会場：**コンパルホール** (文化ホール)

〒870-0021 大分県大分市府内町1-5-38 TEL：097-538-3700

～第700回建設技術講習会を迎えて～

全建の建設技術講習会は、第1回講習会を昭和24年(1949年)に開催して以来、今回で700回の節目を迎えることができました。この74年間における受講者数は約46万人にのぼり、当協会会員の技術力の向上に貢献できたものと考えております。長年にわたり、本講習会の開催に御協力いただいた講師の皆様、御尽力いただいた地方協会の皆様をはじめ関係者の方々に心より感謝申し上げます。

建設技術関係者はどの分野であれ、日々絶えず学習し、技術水準の維持・向上に努めるとともに、さらに新しい知見を習得する必要があります。今後とも講義内容の充実にも努め、会員の皆様の御期待に応えるべく努力して参りますので、引き続き、御支援・御協力をいただきますようお願いいたします。

一般社団法人
全日本建設技術協会

会長 **大石 久和**



【特別講演】「温故知新と居安思危で
大規模地震を凌ぐ」

名古屋大学名誉教授 **福和 伸夫**

【特別講演】「洪水・土砂災害は
起こりうる場所が再び起こりうる場所で」

静岡大学防災総合センター教授 **牛山 素行**



申し込み
問い合わせ先

◎一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 (研修担当)

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 TEL：03(3585)4546 FAX：03(3586)6640

Mail:kensyu@zenken.com URL:http://www.zenken.com/

※詳細については、本会ホームページ、または開催案内をご覧ください。

第700回建設技術講習会

「災害に強い安全な国土づくり」

～国土強靱化の取組と近年の大規模災害への防災・減災対策等の取組について学ぶ～

我が国では、近年、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、令和元年房総半島台風・東日本台風、令和2年7月豪雨など、激甚な災害が頻発している。

国は、このような状況に鑑み、これまで「3か年緊急対策」や「5か年加速化対策」を閣議決定し、取組を推進している。さらに、中長期的な見通しに基づき、国土強靱化に関する施策を計画的にかつ着実に推進するため、国土強靱化中期実施計画等に関する規定を設ける等の必要があることから、令和5年6月に国土強靱化基本法が

改正された。

南海トラフ地震や首都直下地震等切迫する大規模地震災害や相次ぐ気象災害等から国民の命と暮らしを守るため、これまでの教訓や検証も踏まえ、抜本的かつ総合的な防災・減災、国土強靱化の取組が重要となっている。

本講習会では、国による国土強靱化における最新の施策と学識者の見識も交えて、近年の大規模災害への防災・減災対策等について学ぶ。

(1日目) 開場11:40		令和6年1月17日(水)【聴講】		(敬称略)
12:40～ 13:00	あいさつ	大分県知事 佐藤 樹一郎 大分市長 足立 信也 (一社)全日本建設技術協会 会長 大石 久和		
13:00～ 14:30	【特別講演】 インフラ整備なくして日本の再興なし ～転落・日本のための財政認識～	(一社)全日本建設技術協会 会長 大石 久和		
14:40～ 15:40	防災・減災、国土強靱化の推進について	内閣官房国土強靱化推進室参事官 堂 蘭 俊 多		
15:50～ 16:50	【特別講演】 洪水・土砂災害は 起こりうる場所が起りうる場所	静岡大学防災総合センター教授 牛 山 素 行		
18:00～ 19:30	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ> 大分モノリス(1Fメインダイニング)			
(2日目) 開場 9:00		1月18日(木)【聴講】		(敬称略)
9:40～ 10:40	【特別講演】 温故知新と居安思危で大規模地震を凌ぐ	名古屋大学名誉教授 福 和 伸 夫		
10:50～ 11:50	国土交通省における災害応急対応および地方公共団体等への応急対応支援	国土交通省水管理・国土保全局防災課 防災企画官 岡 本 弘 基		
13:00～ 14:00	福井県における令和4年8月豪雨による被害と 鹿森川流域防災・減災プロジェクト	福井県土木部砂防防災課主任 西 野 健		
14:10～ 14:30	【地域事業の紹介①】 大分川・大野川粘り強い河川堤防事業について	国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所流域治水課長 高 瀬 智		
14:30～ 14:50	【地域事業の紹介②】 高規格道路 中津日田道路の整備について	大分県道路建設課参事 赤 嶺 雄 一		
14:50～ 15:10	【地域事業の紹介③】 津波緊急避難施設(家島命山)について	大分市防災危機管理課防災対策担当班 参事補 後 藤 芳 和		
15:20～ 16:20	気候変動に備える治水対策の推進(適応)とダムの高度利用等によるカーボンニュートラル(緩和)への貢献	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官 小 澤 盛 生		
16:20～	閉会のあいさつ	大分県土木建築部参事監兼建設政策課長 中 村 充 宏		

(3日目) 集合 7:50～		1月19日(金)【現場研修】	
大分駅(8:10)出発			
→ 地域連携道路事業「中津日田道路 日田山国道路5号トンネル」[大分県] → 昼食(大分市内)			
→ 大野川 大津留地区 河川改修・堤防強化事業[九州地整] → 津波緊急避難施設整備事業(家島命山)[大分市]			
→ 大分駅(16:40) / 大分空港(17:55) 着後解散			
※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。			
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。			

全建 CPD (継続教育) 制度: 聴講8.5単位 / 現場1.0単位
CPDS 認定 (予定) プログラム: 聴講未定 / 現場未定

■講習会会場のご案内: コンパルホール (文化ホール) 〒870-0021 大分県大分市内町1-5-38 TEL: 097-538-3700
[交通アクセス] JR大分駅下車 徒歩5分

申し込み 一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 (研修担当)
問い合わせ先 〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 TEL: 03(3585)4546 FAX: 03(3586)6640 Mail: kensyu@zenken.com URL: http://www.zenken.com/

※現場研修については、別途旅行会社への申し込みとなります。